

フォナック補聴器の 3D プリンター技術 CES 2019 のイノベーション アワード受賞のお知らせ

聴覚機器及びワイヤレス通信機器の世界的リーディングカンパニー ソノヴァ・ジャパンは、業界初の医療用チタン合金をシェルに使用した「フォナック パート B-チタン」の 3D プリント技術が 国際賞「CES 2019 のイノベーションアワード」を受賞いたしました。

ソノヴァ・ジャパン株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:齋藤 広幸)が 2017 年 7 月より発売している医療用チタン合金を採用した業界初の耳あな型補聴器が、CES 2019 のイノベーションアワード(2018 年 11 月 8 日:アメリカ現地時間発表)を受賞しました。

フォナック補聴器は“聞こえのバリアを感じない世界を実現する”というモットーの下、“Together we change lives”のブランドバリューを発信し、難聴をもつ人がバリアを感じることなく活躍できる社会を応援しています。

モットーに基づき、医療用チタン合金を使用すること同時に小型化したモジュールでこれまでにない小型の耳あな型補聴器を実現しユーザーの方の快適性の向上を目指した製品です。

※「CES Innovation Awards」は、28 の製品分野で注目すべき製品を複数表彰するもので、製品の品質、デザインの美しさ、ユーザーに提供する価値、製品仕様の独自性と新しさ、競合製品に比べての革新性という評価基準で審査される国際的な賞です。

■チタン合金採用の耳あな型補聴器開発背景と特徴

チタン合金は頑丈で耐久性に優れ、多用途で活用されかつ軽量です。生体適合性も高く、プレミアムな医療製品や高性能の乗用車、最高品質のスポーツ用品まであらゆる分野で使用されています。フォナックは最新の 3D 印刷技術により、今回このチタン合金を耳あな型補聴器のシェルに採用し、**フォナックにこれまでになかったサイズのオーダーメイド補聴器を実現**させました。

パート B-チタンは**従来のアクリルシェルの半分=50%の薄さで作成**でき、同時にマイクロホンと電池ホルダーが一体化したモジュールの開発によって究極の目立たなさを、また **ITE でフォナック初めての IP68 の防水防塵規格を取得**したことで、ユーザーのニーズにより応えることが可能な製品となりました。



■フォナック スイス本社のコメント

「消費者のための革新的な技術と市場技術のベンチマークとして評価される CES イノベーションアワードを受賞したことは非常に光栄です。私たちの全てのチームは、聴覚に課題を抱える方へのソリューションを提案し続けることで、無限の可能性をもって毎日を過ごしていただけるように引き続き情熱を注いで参ります。フォナック本社 シニア ヴァイス プレジデント Thomas Lang」

今回の受賞製品は CES 2019 のイノベーションアワード ショーケースに展示されます。

受賞製品の詳細は www.phonak.com/jp/ja をご覧ください。

以上

■ フォナックについて

70 年前から補聴器、ワイヤレス機器を開発しています。聴覚に特化した専門技術と聴覚ケアの専門家との強い協力関係の下、製品を通じて世界中の人々の豊かな聞こえをサポートし、QOL の向上に貢献してきました。フォナックの多彩な製品は世界 100 カ国以上で愛用されています。補聴器の小型化、性能の分野において補聴器業界のベンチマークとして位置づけられ、聴覚分野のリーディングカンパニーとして躍進しています。詳細は www.phonak.com まで。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

ソノヴァ・ジャパン株式会社 マーケティング部 郷司 03-5436-4070

フォナック・フリーコール TEL: 0120-04-4079(月～金 9:00～17:30 土日祝休み)

Phonak – Life is on



PHONAK
life is on

A Sonova brand